所属	看護医療学部 臨床検査学科	職位	特任教授（大学院）	氏名(学位)	伊　藤　康　宏　（博士（医学)）
所属学会	日本心身医学会、日本体外循環技術医学会、日本生理学会、生物試料分析科学会、日本音楽表現学会、中部心身医学会、日本トリプトファン研究会				
専門領域	生理学、心身医学				
研究テーマ	外界が身体に及ぼす影響、ストレスマーカーの探索				

Ⅰ　主な教育活動

教育実践上の主な実績

1　教育･内容の工夫（授業評価等を含む）	社会人大学院生のための授業方法を、遠隔（Zoom、メール、LINE ビデオ通話）を含む随時実施できる体制を整えた。
2　作成した教科書、教材、参考書	生理機能検査学実習書 2021 年度実習Ⅰ　全 296 頁 2021.9.17 大学院臨床検査学専攻生体機能検査学特論　ファイル全 426 頁 2024.4.9
3　教育方法・教育実践に関する発表、講演等	
4　その他教育上特記すべき事項	本学臨床検査学科、大学院臨床検査学専攻のほか、神奈川工科大学非常勤講師、豊田地域看護専門学校非常勤講師として教育に関与する。

Ⅱ　主な研究活動

種別	著書・論文等の名称	単著 共著	発行年月	発行所、発表雑誌（および巻・号数）等の名称	編者・著者名（共著の場合のみ記入）	頁数
著書	心身医学と音楽	単著	2020 年 10 月	日本心身医学会、心身医学（60 巻 7 号）	伊藤康宏	577-578
著書	音楽する脳と身体	共著	2022 年 11 月	コロナ社	伊藤康宏 ・田中昌司（共著）	1-146
学術論文	保健医療福祉職のストレスおよび睡眠行動－看護師の心理的ストレスおよび睡眠の質に及ぼすマインドフルネス瞑想の影響－	共著	2020 年 4 月	精神科 36 巻 4 号	飯田忠行、阿曽沼美南子、伊藤康宏、江副智子	296-301
学術論文	Effects of psychological and physical stress on oxidative stress, serotonin, and fatigue in young females induced by objective structured clinical examination: pilot study of u-8-OHdG, u-5HT, and s-HHV-6.	共著	2021 年 8 月	International Journal of Tryptophan Research 14 巻	Iida T, Ito Y, Kanazashi M, Murayama S, Miyake T, Yoshimaru Y, Tatsumi A, Ezoe S	1-10
学術論文	Scientific evidence proves its effect on human mind and body. Is music that uses the solfeggio frequency effective for emotional induction?	共著	2022 年 3 月	Bulletin of Aichi University of Education. 71 巻	Takemoto K, Ito Y, Iida T, Ishihara S, Kawai K, Hashimoto G	1-10
学術論文	愛知県における慢性透析患者の排便管理に関する実態調査	共著	2024 年 7 月	東海ストーマ会誌. 42 巻 1 号	前川厚子、吉田和枝、榎本喜彦、伊藤康宏、本田育美、中井滋、稲熊大城	5-16

種別	著書・論文等の名称	単著 共著	発行年月	発行所、発表雑誌（および巻・号数）等の名称	編者・著者名（共著の場合のみ記入）	頁数
学術論文	ポータブル腸電位計を用いた大腸蠕動運動可視化に関する検討―健康成人 1 名を対象とした予備的研究―	共著	2024 年 12 月	日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会誌 40 巻 3 号	吉田和枝、前川厚子、本田育美、吉川尚美、榎本喜彦、伊藤康宏、問山裕二	211-218
学術論文	Relationship between psychological stress scores and urinary 5-HT levels over time under psychological stress.	共著	2024 年 12 月	International Journal of Tryptophan Research 17 巻	Iida T, Ito Y, Murayama S, Yoshimura Y, Tatsumi A	1-10
紀要	人間の感情への効果を科学的エビデンスで立証した「イメージ奏法」を活用したレジリエンスを高める音楽演奏法	共著	2020 年 4 月	愛知教育大学研究報告第 70 輯（芸術・保健体育・家政・技術科学・創作編）	武本京子、伊藤康宏、石原慎、川井薫、飯田忠行	1-9
紀要	唾液中 HHV-6 DNA コピー数は学生の臨地実習ストレスマーカーとして有用か	共著	2024 年 3 月	四日市看護医療大学紀要第 18 巻	榎本喜彦、東さくら、井平勝、飯田忠行、伊藤康宏	1-6

Ⅲ　主な学会活動

発表(報告)名等	単独 共同	発表年月	学会名等
Visualization of intestinal peristalsis after low anterior resection by handy electroenterometer for continence care.	共同	2023 年 10 月	13th Congress of the Asian Society of Stoma Rehabilitation (Seoul, Korea)
メラトニンリズムとメラトニンリズム非後退型の睡眠・覚醒相後退障害の検討	共同	2023 年 12 月	日本トリプトファン研究会第 42 回学術集会（富山）
ポータブル腸電位計を用いた排便予測	共同	2024 年 2 月	第 41 回日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会総会（横浜）
睡眠・覚醒相後退障害のメラトニンリズム非後退型についての縦断的検討	共同	2024 年 7 月	日本睡眠学会第 48 回定期学術集会（横浜）
A study of delayed sleep-wake phase disorder with non-delayed melatonin rhythm.	共同	2024 年 9 月	The 27th Congress of the European Sleep Research Society (Seville, Spain)
学生の臨地実習によるストレスを測るマーカーとしての HHV-6 の有用性	共同	2024 年 11 月	第 86 回日本心身医学会中部地方会（長久手）
腸電位計を用いた体表面からの下行結腸蠕動の可視化	共同	2025 年 2 月	第 42 回日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会総会（郡山）
Visualization of intestinal peristalsis related to defecation	共同	2025 年 2 月	14th Asian Society of Stoma Rehabilitation Congress (Kota Kinabalu, Malaysia)

Ⅳ　社会における主な活動

活動期間	活動内容等
2020 年 2 月	Fujita Medical Journal2019 年度 Certificate of Excellence in Reviewing 受賞
2021 年 1 月～現在に至る	腸電位計制作プロジェクト：4 大学・2 企業による共同研究事業に参加
2021 年 5 月	第 2 回「医療と創造性及び世界平和」シンポジウム“医療と音楽の統合”基調講演
2024 年 2 月	NHK 総合：あしたが変わるトリセツショー「便秘のトリセツ」でテレビ露出
2024 年 4 月～2025 年 3 月	電気式・マイクロバブルバス入浴による効果検証実験：２大学・４企業による「知的財産権」を得るための共同研究事業に参加
2008 年 11 月～現在に至る	日本トリプトファン研究会幹事
2012 年 11 月～現在に至る	中部心身医学会評議員
2013 年 4 月～現在に至る	日本心身医学会代議員